

臨床研究に関するお知らせ

当院で膵癌および胆道癌に対して陽子線治療を受けられた患者様へ

当院では、患者さんに提供してきた診療内容をもとに、医療の質向上や診療指針の改善を目的とした臨床研究を実施しています。

今回の研究では、新たな検査や治療をお願いすることはなく、過去の診療記録のみを使用する後ろ向き観察研究です。そのため、患者さんに追加の受診・費用・身体的負担が生じることはありません。

研究に使用する情報は匿名化され、個人を特定できる内容が外部に提供されたり、公表されたりすることはありません。

もし、ご自身の診療情報が研究に利用されることを希望されない場合は、下記の期限までに担当医（主治医）へお申し出ください。

【対象となる方】

2011年4月～2026年6月の間に、当院で膵癌または胆道癌に対して陽子線治療を受けられた患者様（※条件により対象とならない場合があります）

【研究課題名】

膵癌および胆道癌に対する陽子線治療の有効性および安全性に関する後ろ向き観察研究

【研究代表者（研究責任者）】

福井県立病院 消化器内科

須田 烈史

〒910-8526

福井県福井市四ツ井2丁目8-1

TEL：0776-54-5151

【診療情報の利用目的及び利用方法】

この研究では、膵癌または胆道癌の患者さんに対して当院で行った陽子線治療について、治療効果（生存期間や腫瘍制御など）や安全性（副作用など）を客観的に評価することを目的としています。

研究に使用する情報の例：

- ・ 年齢、性別、Performance Status
- ・ 診断名、病期分類
- ・ 治療内容（陽子線治療条件、併用化学療法など）
- ・ 治療効果（画像評価・腫瘍マーカーなど）
- ・ 有害事象
- ・ 治療後の経過（再発・生存状況など）

収集した情報は匿名加工し、研究責任者が厳重に管理します。

【研究の期間（診療情報を利用する期間）】

2025年12月から2030年9月

【診療情報が研究目的に利されることを望まない場合】

研究対象に該当される患者さんで、診療情報の研究利用を希望されない場合は、2028年9月30日までに担当医（主治医）へご連絡ください。

お申し出があった場合、以後の研究利用は行いません。
すでに収集されたデータについても、可能な範囲で利用停止に対応します。
お申し出により、診療や今後の医療サービスに不利益が生じることはありません。

【当院の研究責任者・問合わせ窓口】

研究責任者 福井県立病院 消化器内科 須田 烈史
問い合わせ窓口 福井県立病院 研究倫理委員会事務局
電話：0776-54-5151（内線 2043, 2047）